

卒業生アンケート結果

この度、本学院における「教育改善や学生・卒業生支援の見直し」を目的として卒業生の皆様からアンケート調査実施によってご意見をいただきました。アンケート実施は、平成26年度、平成27年度卒業された14、15期生を対象とさせていただきました。送付数は92通で回収率は58.7%でした。卒業生各位にはお忙しいところアンケート調査にご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

学院に関する質問事項について

学院に関する質問事項について以下の結果となりました。

No	質問事項	はい	どちらともいえない	いいえ
1	授業カリキュラムは充実していたと思いますか？	54%	41%	5%
2	学院による就職活動支援体制は充実していたと思いますか？	59%	32%	9%
3	奨学金・補助金等の経済的支援は充実していたと思いますか？	54%	35%	11%
4	学院の施設・設備（実習機器・食堂・図書室利用等）は充実していたと思いますか？	52%	31%	17%
5	学内講義・演習で得た専門知識・技術は役に立っていますか？	61%	37%	2%
6	学院外（臨床実習等）で得た専門知識・技術は役に立っていますか？	81%	13%	6%
7	現在の仕事に満足していますか？	59%	28%	13%
8	研修会参加・書籍購入等の生涯学習に積極的に取り組まれていますか？	48%	37%	15%
9	学会発表・論文投稿・研修会等講師を行ったことがありますか？	17%		83%
10	今後、研究等に取り組みたいと思われますか？	22%	33%	45%
11	研究を実施する際に、学院を利用（設備、教員等）したいと思いますか？	43%	40%	17%
12	今後、認定および専門理学療法士・作業療法士の資格を取りたいと思いますか？	41%	39%	20%
13	卒後、学院を訪れたことがありますか？	56%		44%
14	最近、学院のホームページを見たことがありますか？	43%		57%
15	学院からの卒業生に対する情報発信は充実していると思いますか？	26%	44%	30%
16	機会があれば何らかの形で学院に協力したいですか？	63%	33%	4%

質問事項 No6 の「学院外（臨床実習等）で得た専門知識・技術」に関しては「はい」と回答された方が 81% であり、非常に満足度の高い結果となりました。この質問事項においては、今後も学院外との連携を密に図り、満足度の維持、向上に努めたいと思います。また他の項目においても「はい」、「どちらともいえない」が合計 8 割以上を占める項目が多い結果となりました。

しかし、質問事項 No9 に関しては「いいえ」の割合が非常に多い結果となりました。改善策といたしまして、卒業生が研究や学会発表する場合における学院のサポート体制の充実化や協力体制の明確化を図っていくべきであると考えております。全体的なアンケートの反省点といたしまして、「どちらともいえない」や「いいえ」と回答された場合の選択理由を記入する項目がなく、具体的な選択理由を明確にすることはできませんでした。次回のアンケートには選択理由を記入できるようにアンケート用紙を修正していきます。

卒後教育について

卒後教育で充実すべき分野について以下の結果となりました。（下記 7 項目から 2 つ選択）

卒後教育で充実すべき分野			
臨床的技術	34%	マネージメント	5%
専門知識	24%	研究能力	5%
対人関係能力	22%	その他	2%
一般教養	8%		

卒後教育で充実すべき分野として、全体で「臨床的技術」が 34%、「専門知識」が 24%、「対人関係能力」が 22% で高い割合を示しました。今後の学院主催研修会、桜雪会主催学院研修会等では今回の得られたアンケート結果を参考にして開催テーマを決定していきたいと思います。今年度は 2 月に桜雪会主催学院研修会を予定しておりますので、そちらでも卒業生のニーズの高いテーマ内容を開催していきたいと思います。

島根リハビリテーション学院

T E L : 0854-54-0001

F A X : 0854-54-0002

専任教員 橋本広徳

教務部長 平岡千昭